

「みつけよう！まちのユニバーサルデザイン」を作成しました！

本市では、「すべてのひとにやさしい都市」の実現に向けて、障がいの有無、年齢、性別、人種等に関わらず、多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする「ユニバーサルデザイン」の普及推進をしています。

すべての人が快適に過ごせるような「やさしい都市」を目指し、「ユニバーサルデザイン」について理解を深めていただくための本冊子を作成しましたのでお知らせします。

1 概要

この冊子では、さまざまなシチュエーションを描いたイラストを通して、まちや建物、住宅の中にあるユニバーサルデザインを見つける体験ができます。

日常生活の中にあるユニバーサルデザインをイラストでわかりやすく紹介しながら楽しく学べる構成になっています。



2 配布

各公民館、まちづくりセンター、図書館、地域包括ケア推進課窓口にて配布を行っているほか、市のHPにも掲載しています。



(<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kosodate/fukushi/1026643/1017128/index.html>)



問合せ先
地域包括ケア推進課
直通電話 042-769-9222

みつけよう!
まちの
ユニバーサルデザイン

さがみはらし
相模原市

ユニバーサルデザインとは



しょう う む ねん れい せい べつ じん しゅ など かが
障がいの有無、年齢、性別、人種等に関わらず
た よう ひと びと り よう と し せい かつ かん きょう
多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境
かんが かつ
をデザインする考え方です。

さ がみ はら し 相模原市のユニバーサルデザイン

し ない す ひと おとす ひと はたら ひと
市内に住んでいる人、訪れる人、働いている人
など、市内のすべての人々が快適に過ごせるよ
うハード面※¹とソフト面※²の両面から誰に
めん めん りょう めん だれ
とっても「やさしい都市」を目指しています。
とし め ざ

※¹ ハード面とは、めん どうろ きがい ぶつりてき ようそ せいび
道路や機械など物理的な要素の整備

※² ソフト面とは、めん ひとりひとり ささ たす しく しえん だれ つた しょうぼう ていきょう
一人一人を支え、助ける仕組みや支援、誰にでも伝わる情報やサービスの提供

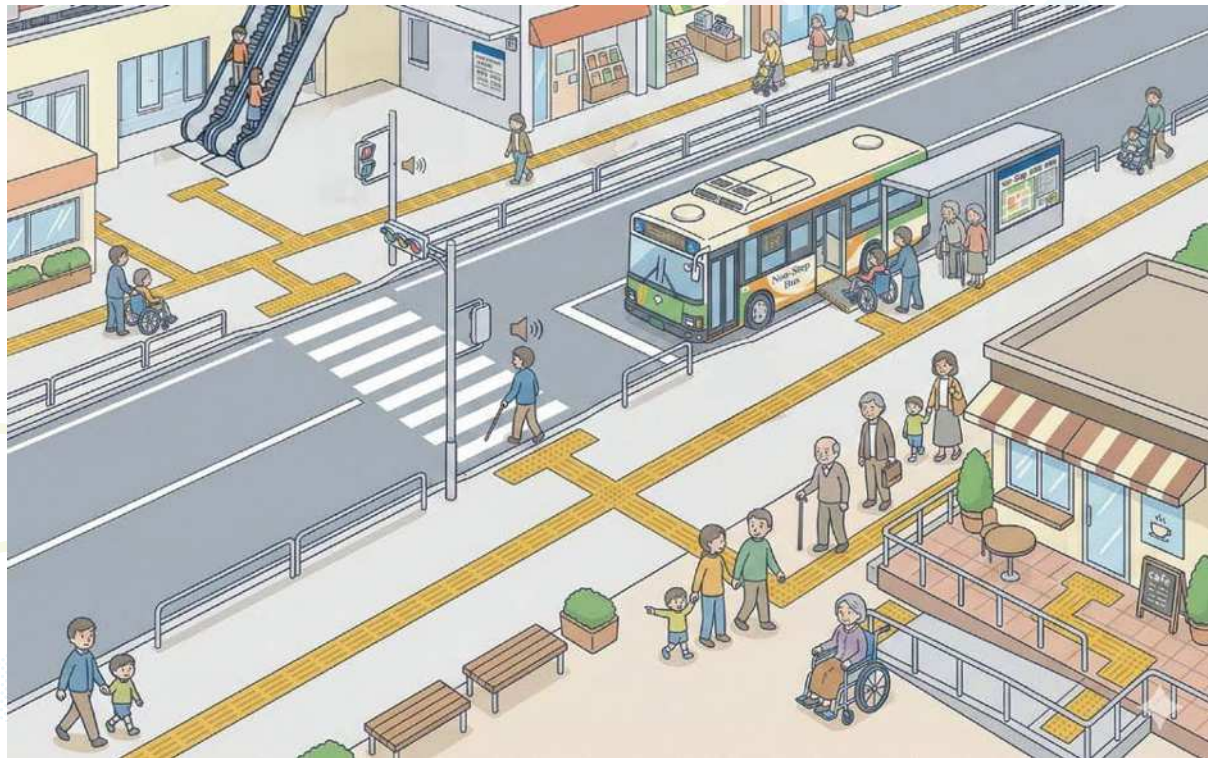
すべてのひとに
やさしいまちづくり



まちの中のユニバーサルデザイン



まちの中には暮らしやすくなる工夫がたくさんあります。
ユニバーサルデザインがどこにあるか探してみましょう！



まちの中のユニバーサルデザイン



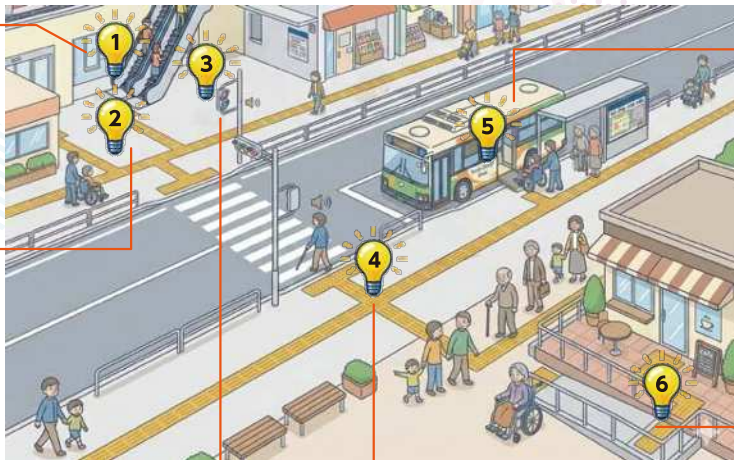
いつも歩いているまち中にも「やさしさの秘密」があります。

1 エスカレーター

おもい荷物を持っている人や階段での移動が困難な人の移動を助けます。

2 歩道

幅広い歩道は車いすやベビーカー利用者がスムーズに通行できます。



3 信号

色覚障がいのある人でも判別しやすい色が使われ、音の出る信号機もあります。

4 点字ブロック

視覚障がいのある人が方向を確認しながら歩けるよう設置されています。停電時や、暗い場所での目印にもなります。

5 ノンステップバス

乗降口の段差がなく、車いすやベビーカー利用者、高齢者、子どもも乗り降りしやすくなっています。

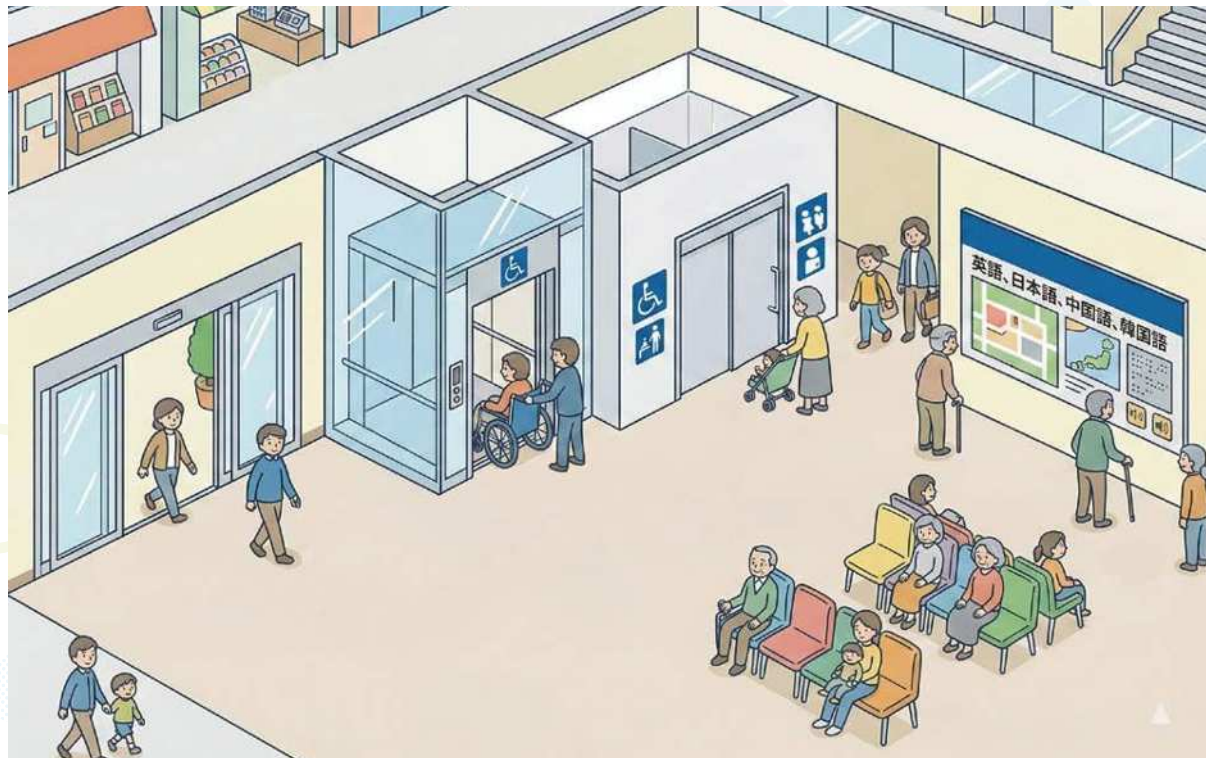
6 スロープ

車いすやベビーカー利用者、台車を運んでいる人が上下移動しやすくなります。

建物の中のユニバーサルデザイン



たてもの なか はい
建物の中に入ってみるとどのようなユニバーサルデザインがあるでしょうか？



建物の中のユニバーサルデザイン

1 たもくてき 多目的トイレ

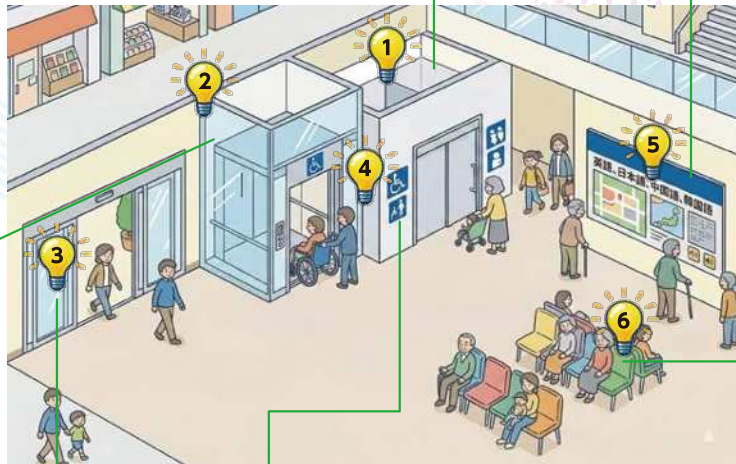
くろま りようしゃ にゆうようじ づ
車いす利用者や乳幼児連れ、
しょう しょう しょう
障がいのある人等誰でも使
いやすいトイレになってい
ます。おとな しょう
大人や障がいのある
ひと りようかのう かいじょよう おお
人も利用可能な介助用の大
がた せっち
型ベッド（ユニバーサルシー
ト）が設置されているもの
もあります。

2 エレベーター

と 止まったまま乗り降りでき
るのでくろま
車いすやベビーカー
りようしゃ あんしん つか
利用者でも安心して使えます。

3 自動ドア

お ひら
ボタンを押さなくても開く
のでくろま りようしゃ て
車いす利用者や手がふ
さがっている人も入りやす
くなっています。



4 ひょうしき 標識・ピクトグラム

もし げんご あんないようす きごう
文字や言語によらず案内用図記号（ピクト
グラム）をせっち
設置することで子どもがいこくじん
にもつた
伝わりやすくなっています。

5 あんないばん 案内板

おお もじ だれ
大きな文字やマークで誰に
でもつた
伝わりやすくなっています。

6 せもたれ付きの椅子

せなか あず すわ
背中を預けられるので座り
やすいです。

身近なユニバーサルデザイン



いえなか 家の中での1コマです。身のまわりいっぱいユニバーサルデザイン
があるかも…、どこにあるか探してみましょう！



身近なユニバーサルデザイン

1 シャンプー・リンスのボトル

シャンプーボトルには凹凸がついていてリンスと区別がつくようになっています。

2 センサー蛇口

手を近づけるだけで水が出るので、力が必要なく衛生的です。

3 スイッチ

小さな力で押せるようになっていて、誰でも簡単に使えます。

4 手すり

階段を使うときに体を支えてくれます。子どもから高齢者、足の不自由な人も安心して使えます。

8 リモコン

テレビのリモコンの数字の部分に点字がついているので数字ボタンの位置がわかりやすくなっています。

5 牛乳パック

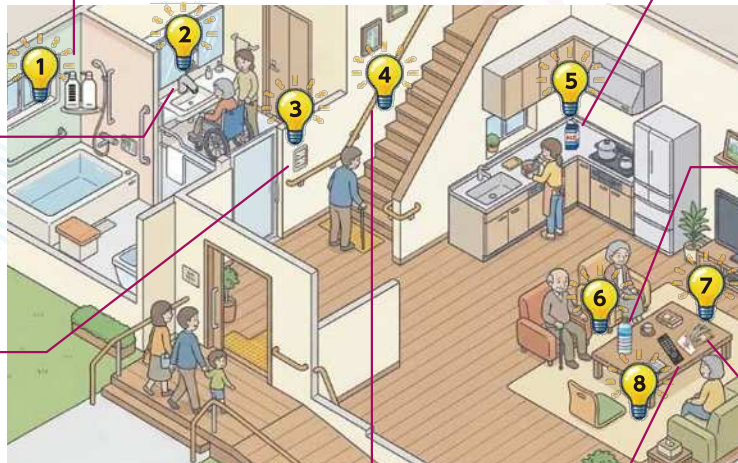
他のパック飲料と区別できるように、牛乳パック上部にちいさなくぼみ（切り欠き）があります。

6 ペットボトル

ボトルのくぼみが握りやすい形や重さに設計されています。また、キャップも開けやすくなっています。

7 お金

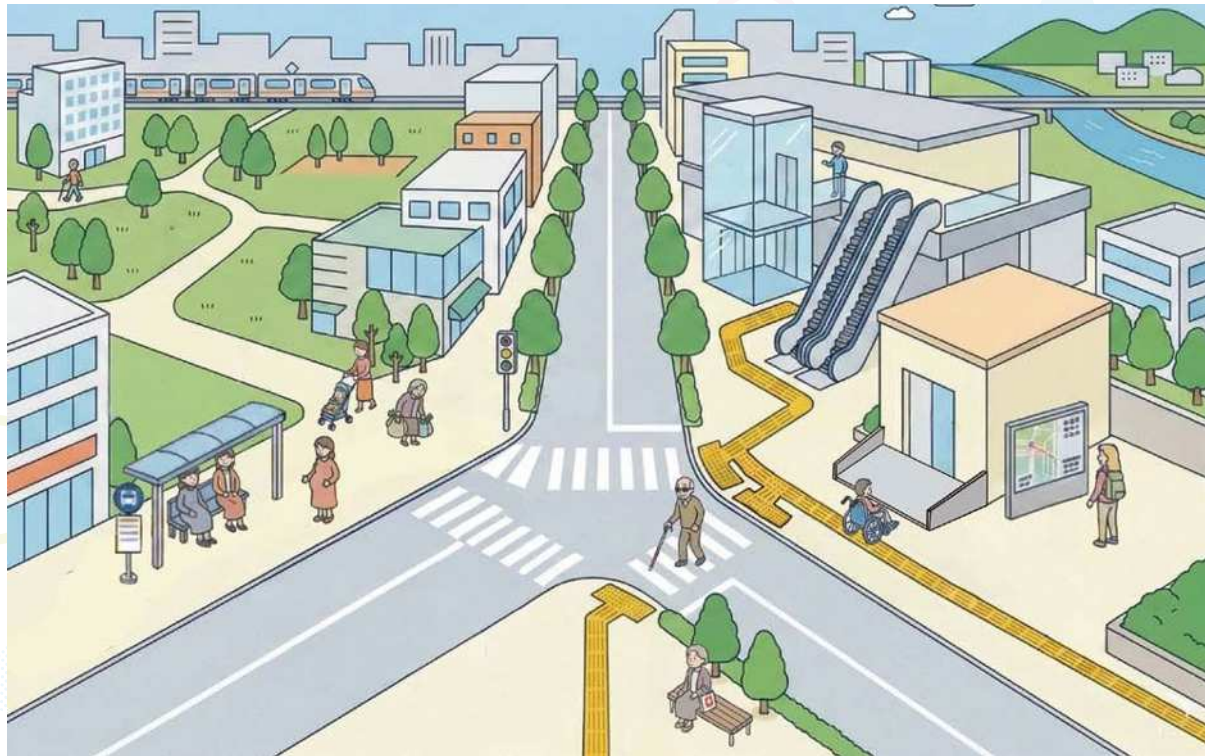
新紙幣になり数字が大きく、指の感触で識別できるマークが入っています。



心のバリアフリー



こころのバリアフリーは、バリア（壁）を感じている人の身になって考え、他人を尊重して互いを支えあうことです。バリア（壁）を感じている人はどのような人でしょうか？また、どのような声をかけますか。



心のバリアフリー

こま ひと み こえ
困っている人を見かけたら、声をかけてみましょう！

1 おも にもつ も こうれいしゃ
重い荷物を持っている高齢者

ひとり も たいへん
1人で持つのが大変そう
だったら「お荷物を持ちま
しょうか」と声をかけてみ
ましょう。

2 にさんぶ にゅうじょう
妊産婦・乳幼児連れ

た したたり すわ たり、お
立ったり座ったり、落ちた
ものを拾うのが難しいです。
「おかけになりませんか」と
声をかけてみましょう。

3 しかくしょう
視覚障がい者

だんさ かいだん
段差や階段につまずきやすい
ため「一緒に渡りましょうか」
と声をかけてみましょう。

4 ヘルプマークを付けている人

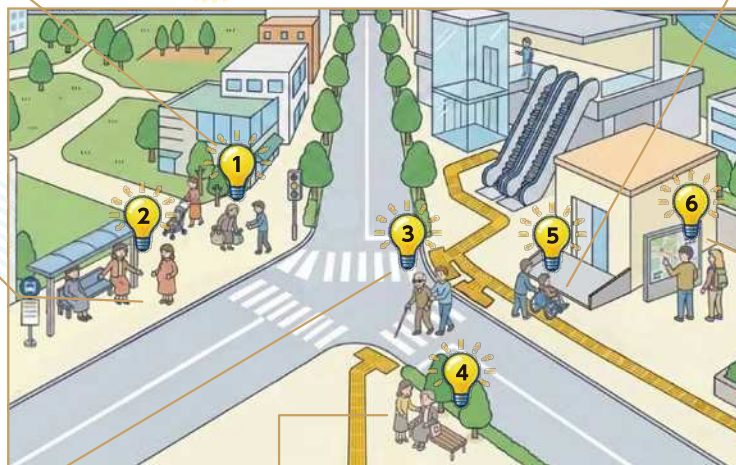
ないがしょう なんびょう み め
内部障がいや難病など見た目ではわからなくて
も支援が必要な人がつけています。ヘルプマ
ークの裏面には必要な支援内容が記載してありま
す。「何かお手伝いしましょうか」と声をかけて
みましょう。

5 くるま りようしゃ
車いす利用者

だんさ こうばい
段差や勾配のあるスロープの
のぼり 上り下りについて、自力での
のぼり 上り下りは危険なため「お手
つだ 伝いしましょうか」と声をか
けてみましょう。

6 がいこくじん など
外国人等

にほんご あんない せつめい
日本語の案内や説明により
こま 困っていたら「何かお手伝
いしましょうか」と声をか
けてみましょう。



※あくまでも一例です

最後に…



ユニバーサルデザインと聞くと、モノやまちづくりをイメージする人が多いかもしれません。もちろんそれもユニバーサルデザインですが、困っていることに気が付く気持ちもユニバーサルデザインです。

あなたの周りにも暮らしやすくなるための工夫がたくさんあります。

ぜひ、日常の中から探してみてください。

相模原市では「すべてのひとにやさしい都市」の実現に向けて「知ってほしい！ユニバーサルデザインパンフレット」「相模原市色の見え方に着目したカラーユニバーサルデザインガイドライン」を発行しています。ぜひ、今回の冊子と併せて活用いただきユニバーサルデザインについての理解を深めていただくと幸いです。



相模原市 色の見え方に着目した
カラーユニバーサルデザインガイドライン



発行：相模原市 健康福祉局 地域包括ケア推進部 地域包括ケア推進課
お問い合わせ先：相模原市 健康福祉局 地域包括ケア推進部 地域包括ケア推進課
〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15

TEL：042-769-9222 FAX：042-759-4395

※「障害」の「害」の字について、文字の印象を和らげるため、本パンフレットでは、ひらがな表記としています。
令和8年3月発行